

# 第3回 欠陥対策講座

## 塗装と塗膜の欠陥対策

本講座では、皆さんがお困りの塗装と塗膜の“欠陥”に関して考えます。塗装不良の改善は、生産性（利益）に関わり、誰もが頭を抱える問題です。受講後に直ぐに実践できる内容から、欠陥メカニズム解析の方法や“事例”をまとめて多岐に渡る内容で構成しました。新しい気付きを一つでも持ち帰ってトラブル対策に役立てて頂きたいと存じます。

- 主催 一般社団法人色材協会 関東支部 塗料部会
- 協賛 (予定) 日本塗料工業会, 関東塗料工業組合, 東京塗料商業協同組合, 高分子学会, 日本化学会, 表面技術協会, 自動車技術会, 材料技術研究協会, 日本塗装技術協会, 日本顔料技術協会, 日本建築仕上学会, 日本塗装工業会
- 日時 2021年11月12日(金) 10:00~16:50  
オンライン (Zoom) 同時開催
- 会場 東京大学 駒場リサーチキャンパス 生産技術研究所 An棟2階 コンベンションホール  
〔東京都目黒区駒場4-6-1〕  
小田急線・東京メトロ千代田線/代々木上原駅より徒歩15分 小田急線/東北沢駅から徒歩10分  
京王井の頭線/駒場東大前駅西口から徒歩15分 京王井の頭線/池ノ上駅から徒歩15分
- 受講料 会員20,000円、会員外33,000円(テキスト、消費税込)(協賛学協会員は会員扱いとします)  
\*テキストは事前にご送付いたします。
- 申込締切 定員会場(40名)、オンライン(60名)になり次第締切ります。お早目にお申し込みください。  
\*テキスト送付の都合上11月2日(火)までにお申し込みください。
- 申込方法 下記参加ポリシーを御理解・同意の上、下記申込書に所定の事項を明記してFAXまたはE-Mailにてお送りください。  
受講料は請求書到着後に①郵便振替②銀行振込のいずれかで講座当日までにお振込みください。  
(郵便振替口座:00120-7-76423 銀行口座:三菱UFJ銀行恵比寿支店 普通預金 No.1547898(社)色材協会)
- 申込先 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-12-8 東京塗料会館201号  
(社)色材協会 TEL03-3443-2811 FAX03-3443-3699 E-mail:admin@jscm.or.jp
- 参加ポリシー ・受講者は、講座内容の保存(画面キャプチャ含む)、動画・音声の録画・録音を禁止いたします。  
・講座へは申し込みした本人のみが参加でき、第三者への開示(1申し込みでの複数聴講)を禁止いたします。  
・受講者は、事前にZoomの動作確認を行い、動作環境などに問題がないことを受講者責任でご確認ください。

### 第3回 欠陥対策講座申込書

2021年 月 日

受付No. \_\_\_\_\_

上記、参加ポリシーに同意した上で以下の通り申し込みます。(□にレを入れてください)

氏名 \_\_\_\_\_ 所属学協会名 \_\_\_\_\_ 会員No. \_\_\_\_\_

勤務先 \_\_\_\_\_ 所属部課名 \_\_\_\_\_

所在地 〒 \_\_\_\_\_

TEL: \_\_\_\_\_ FAX: \_\_\_\_\_ E-mail: \_\_\_\_\_

※適宜☑を付けて下さい。

参加方法  来場  オンライン(Zoom)

受講料  会員¥20,000 払込方法(お申込み書到着後、請求書を郵送します)

会員外¥33,000  郵便振替 ( 月 日払込予定)

銀行振込 ( 月 日払込予定)

(社)色材協会主催の講座案内をさせていただいてもよろしいでしょうか。(  可  不可 )

上記情報は、(社)色材協会事務局にて管理いたします。

## — 演 題 と 講 師 —

### 10:00～10:50 1) 塗装不良の見極め方

アネスト岩田(株) 藤原 晋 氏

塗装欠陥にも様々な種類があるが、その中でも異物付着は塗装生産時に必ずと言ってよいほど頻繁に発生する欠陥である。ここでは塗装環境周辺を中心に、異物混入の予防、混入ルートを検証方法について解説する。

### 11:00～12:00 2) 塗装欠陥解明に役立つサイエンス

元 職業能力開発総合大学校 武井 昇 氏

多くの塗装欠陥が複雑な要因から発生しているが、現象に眼を奪われることなく、本質を見いだそうとする姿勢がたいせつである。本講ではそのために役立つサイエンスとして、流動性と表面張力の問題を中心に概説する。

### 12:00～12:50 【 昼 休 憩 】

### 12:50～13:40 3) 欠陥解明の分析・解析法

(株) クボタ 赤堀 雅彦 氏

塗膜には様々な不具合、欠陥が生じることがあります。再発防止のためにも、真の原因追求が必要です。今回、原因追求の手段として、従来からの方法や新しい機器分析による分析・解析方法と実際の分析を紹介します。

### 13:50～14:40 4) 【事例①】塗膜のはく離事例

元 職業能力開発総合大学校 坪田 実 氏

粉体塗装で施工した水道管が1年以上も使用されない状態で放置され、ある時に送水を開始した。この時に、内面コートがはがれており、送水できなかった。この原因と対策について解説する。

### 14:50～15:40 5) 【事例②】自動車塗装ライン・補修塗装における欠陥対策事例

塗料塗装技術研究所 奴間 伸茂 氏

欠陥が発生した際には、先ず応急処置をした上で、抜本的な対策を立てることが不可欠です。自動車塗装ラインで発生した「はじき」クレーム、自動車補修塗料の剥離クレームを例に、原因究明から本質的対策樹立まで具体的にお話し致します。

### 15:50～16:40 6) 【事例③】重防食塗装の欠陥と対策事例

関西ペイント(株) 末廣 明 氏

鉄鋼製品の中でも道路橋・鉄道などの社会基盤となる大型鋼構造物に適用される塗装は、『重防食塗装』と呼ばれ、長期耐久性が要求される。大型鋼構造物の腐食対策が不十分であると、重大な事故に繋がる事例もあり、重防食塗装が担う役割は重要である。

### 16:40～16:50 【 アンケート記入・閉会挨拶 】